

議会だより

主な内容

- 6月定例会…………… 2・3
- 予算特別委員会…… 4～6
- 一般質問…………… 7～10
- 常任委員会審査報告… 10・11
- 委員会管内視察報告… 12・13
- 合併検討特別委員会報告… 13
- 全国市議会議長会表彰… 14
- 置広議会報告…………… 14
- 請願審査結果表・編集後記… 14

No.110 平成21年6月定例会 7月16日発行

議会ホームページアドレス <http://www.city.nanyo.yamagata.jp/webs/gikai/>



元気にがんばる子どもたち(13)

南陽市空手道スポーツ少年団

武道を通して 学んでいます



空手という武道を通して、厳しくも楽しく心と体を鍛えています。

スポーツ少年団登録をして、25年目を迎えました。

現在は、小学生から中学生まで毎週火曜日は宮内の武道館、木曜日は南陽市民体育館で週2回練習をしています。夏にはお寺で坐禅会なども行っています。

最近、空手道を目指す人が少なくなってきました。たくさん子どもたちに興味を持って貰えるよう頑張っていますので、是非見学に来てください。

6月定例会

6月定例会は5日から19日までの15日間の会期で開かれ、市長から議案の提案がありました。

提出された議案は、承認案6件、報告3件、同意案1件、条例・その他事件案7件、補正予算案6件が提案され原案のとおり可決されました。

また、一般質問は、7議員が行い市当局の考えを質しました。

なお、最終日には追加議案として、補正予算案1件と議員発議2件が提案され、いずれも原案のとおり可決されました。

▲承認▼

- 平成20年度南陽市一般会計補正予算（第9号）についての専決処分承認を求めることについて
- 平成20年度南陽市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）についての専決処分の承認を求めることについて
- 平成20年度南陽市下水道事業会計補正予算（第5号）についての専決処分の承認を求めることについて

いて

○平成21年度一般会計補正予算（第1号）についての専決処分の承認を求めることについて

○南陽市税条例の一部を改正する条例についての専決処分の承認を求めることについて

○南陽市都市計画税条例の一部を改正する条例についての専決処分の承認を求めることについて

▲報告▼

- 平成20年度南陽市一般会計予算繰越明許費の繰越額報告について
- 南陽市土地開発公社経営状況説明書の提出について

○株式会社ハイジアパーク南陽経営状況説明書の提出について

▲同意▼

- 南陽市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 任期満了に伴う選任
- 大友 清弘（再） 宮内二七一〇

▲条例・その他▼

- 南陽市防災センター設置及び管理に関する条例の設定について



- 南陽市税条例等の一部を改正する条例の設定について
- 南陽市公民館条例等の一部を改正する条例の設定について
- 南陽市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
- 字の区域及び名称の変更について
- 南陽市道路線の廃止について
- 南陽市道路線の認定について

予算特別委員会報告

- 平成21年度南陽市一般会計補正予算(第2号)
- 平成21年度南陽市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 南陽市財産区特別会計補正予算(第1号)
- 南陽市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 平成21年度南陽市水道事業会計補正予算(第1号)
- 平成21年度南陽市下水道事業会計補正予算(第1号)



追加議案

- 平成21年度南陽市一般会計補正予算(第3号)

議員発議

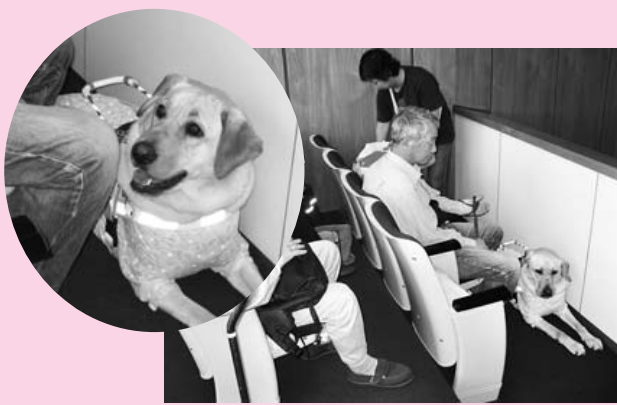
- 勤労者貧困層の解消に向けた社会的セーフティネットの再構築を求め、積極的意見書の提出について
- 積極的雇用政策と連動した社会保険ネットの機能強化を図ること、雇用保険と生活保護制度との中間に、新たな「就労生活支援給付制度」を創設、更に生活保護制度が十分に機能発揮できるようにすることを国に対して強く要望するもの。
- 新潟山形南部連絡道路の整備促進に関する意見書の提出について
- 「鷹ノ巣道路」の整備が一時凍結されたことを受け、本路線は新潟県・山形県の発展に欠くことのできない道路であることから、国に対して、事業を継続するとともに早期完成を強く要望するもの。

一般質問を

ジャズ君も傍聴

6月8日、6月議会一般質問を、この春盲導犬としてデビューしたジャズ君も議会をおとずれ飼い主といっしょに傍聴しました。

議会始つて以来はじめての事で、質問に立った議員の皆さんもジャズ君がどう感じたのか、おおいに気になるころだったのではないのでしょうか。



議会を傍聴してみませんか!!

原則として中学生以上の人であればどなたでも議会を傍聴することができます。次回の定例会は9月に招集される予定です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

(TEL) 40-3211
内線(303)

市民の皆様の傍聴をお待ちしております。



平成21年度 6月定例会補正予算の概要

補正予算額 **3億6,118万円**

内訳	（	専決処分	3,786万円
		6月補正分	6,255万円
		追加補正分	2億6,077万円
）			

一般会計総額は **127億3,318万円**に

(単位：千円)

①ふるさと雇用再生特別基金事業

1) 子育て支援促進事業(ファミリーサポーター)	1,500
2) 森林環境保全事業	5,000
3) 小学校外国語ALT配置事業	4,000
4) 中学校スクールバス運行事業	2,100
5) 青年ネットワーク創造事業	2,000

専決処分の
主な補正項目

②緊急雇用創出事業臨時特例基金事業

1) 赤湯駅前交流広場駐車場指導事業	800
2) 家屋一斉調査事業	5,540
3) 統計調査事業	858
4) うるおい豊かな道路環境整備事業	5,000
5) うるおい豊かな公園環境づくり事業	2,721

1) 人事異動等による人件費	9,003
2) 臨時事務職員賃金等	2,156
3) 防犯灯電気料補助金	2,000
4) 乳幼児医療給付費	7,575
5) 労働者生活安定資金貸付金	10,000
6) 労働者信用基金協会貸付金	5,000

6月補正分の
主な補正項目

7) やまがた緑環境事業交付金事業費	1,704
8) 新日鉱ホールディングスの森整備事業補助金	1,500
9) 商工会館取得援助事業補助金	2,000
10) 防災センター管理事業費	2,186
11) 問題を抱える子ども等の自立支援事業費	2,774
12) 緑のグラウンド維持活用事業	1,300

①地域活性化・経済危機臨時対策交付金事業

1) 旧赤湯保育園解体工事	28,000
2) 市単独道路整備事業	30,339
3) 安全安心生活環境整備事業	10,000
4) 持家住宅建設助成補助金	10,000
5) 小・中学校、幼稚園、保育園、 児童館施設整備事業	34,490
6) 消防ホース購入事業	3,192

6月追加補正分の
主な補正項目

②緊急雇用創出事業臨時特例基金事業

1) うるおい豊かな道路環境整備事業	5,000
2) うるおい豊かな公園環境づくり事業	4,000
3) 学校施設台帳整備事業	8,000
4) 市立図書館事務補助事業	2,150
5) ドリームランド安全指導員配置事業	1,350

予算特別委員会による質疑

6月5日には、ふるさと雇用や緊急雇用対策に対する質疑が行なわれました。また、6月17・19日の両日に予算特別委員会が開催され、地域活性化事業や緊急雇用創出事業に対し、活発な意見が出されました。なお、主な質疑の内容は次のとおりです。

一般会計

フラワー長井線について

〈議員〉フラワー長井線の社長が交代したが、現在の状況と今後について。

〈企画財政課長〉社長のアイデアで様々なイベントが企画されているが、厳しい状況に変わりはない。乗客は高校生が大半を占めている状態であり、今後については経過を見守って行きたい。

〈議員〉読売旅行の会社に勤めていた経歴の社長ということであり、見通しは。

〈企画財政課長〉アイデアが実を結んでくるのではないかと。

〈市長〉フラワー長井線は、通学のために維持しなければならぬものであり、当初は県が1/2、関係市町が1/2であったものが

いつのまにか県が1/3になってしまった経過がある。少子化により生徒が少なくなったために料金値上げすることになり、それが悪循環となっている状況にある。当初の通学のためという目的から観光を主に運営しようとしていることは、方向性が変わってきていると考えている。今は「天地人」や「置賜さくら回廊」などで売り出しているが、来年以降は厳しいと考えている。県が主体で進め各自治体が支援でなければならぬ。南陽市と他の市町では、少しスタンスが違ってきていると感じている。決断する日が来るのではないかと。

〈議員〉市長が言う決断とは、どのような意味か。

〈市長〉2年間の社長の手腕を認めた上で決断したい。

〈議員〉社長の決断ということか。

〈市長〉フラワー長井線そのものの存続について、病院・鉄道を含め総合的に決断せざるを得ないのではないかと。

〈議員〉どの程度の赤字の時と考えているか。

〈市長〉今の段階では、数値はでてこない。数値だけでなく、全体的に考えて判断したい。

〈議員〉料金が高いのがネックになっている。市で負担する気はないか。

〈市長〉長井方面に通学している人だけに補助することは難しい。



フラワー長井線

米沢や山形に通学している人との差額補助については、研究してみたい。まずは、県に働きかけるのが一番と考えている。

出産一時金について

〈議員〉出産一時金が35万円から38万円に上がり、今度は42万円に上がるようだが、1、2年の時限法案となっている。どのように捉えているか。

〈保健課長〉今年の10月から42万円になる。時限法案は現場としては大変困っている。継続するように要望していきたい。

〈議員〉来年3月までの期間限定となっているが、該当者数は。

〈保健課長〉年間270人前後の出産があり、そのうち国保は50人程度と思われる。

〈議員〉国での支援がなくなったら、市で独自で考えてはどうか。

〈市長〉現場としては大変迷惑している。市で独自でやるより先に国の施策が中途半端なので、継続するような国に対応を働きかけていきたい。途中でやめる訳にはいかない。

置広施設「湯るっつ」について

〈議員〉5月1日にオープンした、「湯るっつ」の今の状況は。

〈企画財政課長〉南陽市の人が多く利用していると聞いていますが、利用者数については分からない。

〈議員〉アクセス道路の整備状況はどうなっているか。

〈企画財政課長〉国土交通省と協議に入ったと聞いている。和田川の堤防を拡幅するもので、2億円程度の予算で今年度中の着工と聞いている。

プレミアム商品券について

〈議員〉他の市町村に比べ、南陽市ではプレミアム商品券が売れないようだが、原因は何か。

〈商工観光課長〉発売日と利用開始日の期間があったためと考えている。しかし、5月19日に完売している。現在は9割程度換金済みである。

〈議員〉効果は。

〈商工観光課長〉大型店舗（15店舗）が55%で、市内の小売店が45%となっており、効果はあったと考えている。

追加補正予算

一般会計

雇用問題について

〈議員〉今回の追加補正を含め何人が雇用されるのか。

〈商工観光課長〉37名が雇用されることになる。

〈議員〉地域活性化や緊急雇用と分かりにくくなっているが、どのように振り分けているのか。

〈企画財政課長〉ふるさと雇用や緊急雇用となっているが、国のメニューなので理解してほしい。

〈議員〉今回の補正は、国全体では14兆円以上になっているが、南陽市へは国から2億3,500万円、県から2,500万円となっている。少ないのではないか。三位一体改革の下に、南陽市では今まで交付税が14〜15億円減らされてきた。市長として、どのように考えているか。

〈市長〉市としては大変不満ではあるがどうしようもない。国に訴えていくしかないと考えている。

屋根塗装・外壁修理について

〈議員〉小学校・幼稚園・児童館全体でいくらになるか。

〈企画財政課長〉屋根塗装・外壁修理を含め、梨郷小学校で210万円、漆山小学校で520万円、梨郷児童館で130万円、吉野児童館で100万円、中川児童館で110万円、こばと保育園で180万円、漆山保育園で170万円、赤湯幼稚園で500万円、赤湯市民体育館で120万円、合計で2,040万円となっている。

〈議員〉屋根塗装については、前から要望がでていたと思うが、この補正がきたのでできるのか。



梨郷児童館

〈企画財政課長〉そのとおりである。前から要望があり、2〜3年先にやろうとしていたものを今回の補正で実施した。

〈議員〉5〜6年のサイクルで塗装すべきと思うが、市としてどのように考えているか。

〈市長〉財政的に厳しいが、あまり悪くならないうちにメンテナンスしたいと考えている。

公園整備費について

〈議員〉公園整備費400万円とあるが、この中に遊具等の整備は含まれるのか。

〈建設課長〉昨年6月に市内の公園で160箇所を点検した。その中で、不備が認められた59施設について整備する。

持家住宅建設補助金について

〈議員〉市民へのアピールは。

〈建設課長〉市報や建設業界の会議等で通知しており、現在まで79件、953万円（63.7%）効果は5億900万円となっている。新聞にも掲載しているが、必要であればチラシも考えたい。

市政に対する議員の 一般質問と答弁要旨



中学校再編統合 推進整備について

川合 猛 議員

◎宮内中学校へ1年早く統合となった吉野の生徒達のクラスでの様子、また部活動での様子について。

〈教育長〉平成21年4月より、小滝小学校、萩小学校からの新入生を含め17名の生徒が宮内中学校へ登校している。学級編制並びに登校している。当該校担当者と下校については、当該校担当者との綿密な打ち合せのもと「子どもたちにとって互いに心の通い合う、明かるく落ちついた魅力ある学校、新たな愛校心が育まれる学校づくりの推進」を目標にスムーズな統合を進めてきた。各学年主任や、生徒指導主事の個別支援により、きめ細かな指導を行っており、学

習面、生活面とも順調なスタートを切っている。また部活動においては伝統ある吉野中学校男子バレーボール部を宮内中学校に新設し、選択肢が広がるというメリットを生かし生き生きと活動を行っている。

◎スクールバスの運行について。停留所の問題、また部活による終了時間の違い等の問題はどのように対処しているのか。

〈教育長〉現在、宮内中学校に通学している吉野地区生徒のスクールバスの停留所は、基本的に北部連絡バスの停留所と同じ箇所である。登校時については、毎朝の通学時の便や安全確保を考慮して宮内中学校西側県道5号線沿いに中学校前停留所を新設しました。帰りのバスは4月から10月迄の夏時間と11月から3月迄の冬時間で部活動の終了時間に合わせて夏ダイヤと冬ダイヤを編成して運行する予定です。



教育と文化、安心で やさしいまちづくり

板垣致江子 議員

◎温かな心を育む教育に学校図書館の充実と司書の配置を。

〈教育長〉12学級以上に司書教諭を配置。校内体制の連携を図りながら図書環境整備と子ども達の心の教育を推進。各学校で朝読書や全校一斉読書などの指導がなされ、PTAや地域ボランティアの読み聞かせなど読書活動の啓蒙を行っている。

◎統合される中学校の伝統文化・先輩方の足跡の保存は。

〈教育長〉各々の学校の歴史・伝統の証を常に生徒の目に触れ、肌で感じられる展示コーナーを統合中学校に設置。また、七つの中学校の資料の一部を一箇所を集め保管・展示することも検討中。

◎南陽市で生まれたすべての赤ちゃんを対象にブックスタートを。

〈教育長〉一歳児健康相談時に推進絵本のパンフ配布や貸し出し促進の取り組み、えくぼ子育てルームでの専任相談員やボランティアによる読み聞かせなどで絵本を介しての子育て支援を行っている。

◎児童・高齢者への虐待、並びにDV被害の状況と予防・対策は。
〈市長〉平成20年度児童虐待通告1件、高齢者虐待1件、DVの相談22件でした。予防対策として児童虐待防止対策に家庭児童相談員を2人体制にし、要保護児童対策地域協議会を設置。高齢者対策は地域包括支援センターが個別対応今年度に居宅介護支援事業者等のネットワーク化を取り組む。これら問題の背景に生活困窮や障害が結びついていてある事があるので関係機関との連携を密にし取り組んで行く。



放課後の赤湯小学校図書室

※司書教諭……小・中・高等学校で、学校図書館の管理や読書指導などを行う教諭。

※ブックスタート……すべての赤ちゃんに、絵本を開く楽しい体験と一緒に温かなメッセージを伝え、絵本を手渡します。

※DV……同居関係にある配偶者や内縁関係や両親・子・兄弟・親戚などの家族から受ける家庭内暴力のこと。



安全で安心なまちづくり・
中学校の再編統合について
松木新一 議員

◎災害時要援護者避難支援プラン
創設の検討状況については。

〈市長〉 地域防災計画と整合性を
図りながら、本年10月までに全体
計画を作成する予定。個別支援計
画は今年度末か22年度の早い時期
を目的に作成したい。

◎自主防災組織の組織化の状況に
ついては。

〈市長〉 現在の組織率は、全世帯
の73.6%であり、更なる組織化を
めざし働きかけている。

◎消火栓の管理及び付属資器材の
状況については。

〈市長〉 公設消火栓562基の管
理は消防署で年2回点検をして管
理している。付属資器材の状況は、
全体で193基の消火栓ボックス
が設置されている。管理は地区で
しているが、ホースの老朽化によ

る更新の要望が寄せられている。
◎中学校再編統合は新設統合か吸
収統合かについては。

〈教育長〉 吸収統合とは考えてい
ない。手続き上は新設統合に近い
と考えている。

◎統合にあたって配慮すべき事項
については。

〈教育長〉 全ての中学校を閉校し、
3校同時開校する。校歌、校章は
今年度末をめどに、制服等は保護
者の負担を考慮し、めざす教育に
ふさわしい制服のあり方について
各学校で検討するよう指示してい
る。梨郷・中川地区にスクールバ
スを導入。運行は生徒の安全を考
慮した運行計画を策定したい。

◎市連合運動会実施については。

〈教育長〉 記念事業として来年5
月に復活させたい。現在準備中。

◎学校跡地利用については。

〈教育長〉 ハード・ソフト面につ
いて各地区公民館を中心に、検討
をお願いしている。庁内において
もプロジェクトチームを立ち上げ、
隣接する小学校、公民館などの全
体利用も含め、年内を目的に検討
するよう指示している。



小規模(修繕等)工事希望者
登録制度の創設を
佐藤明 議員

◎この制度は、競争入札資格のな
い未登録業者に自治体が発注する
小規模な建設工事や修繕の受注機
会を確保、拡大すること、それを
通じて地域経済の活性化につなげ
ようとするもの。中小建設業者の
受注が激減する中で仕事確保の要
求は緊急で切実です。市として制
度の創設はどのように考えている
のか。

〈市長〉 現在の経済情勢を考える
とき、中小建設業の受注機会の拡
大と市内経済の活性化を図ること
は重要な課題でありますので、「小
規模工事契約希望者登録制度」の
導入に向け、前向きに取り組んで
参りたい。

◎この制度の実施は、全国46都道
府県、411自治体に広がってい
る。県内でも山形市をはじめ、長

井市など10市町が実施している。
入札参加資格のない中小業者から
も大変喜ばれている。地域の活性
化、地域経済発展にもつながらる制
度の実現をどのようにとらえてい
るか。

〈市長〉 市内事業者の受注機会の
拡大と市内経済の活性化への効果
が期待されますが、登録事業者と
なっても期待するほどの受注機
会がなく、登録事業者の減少が見
られる自治体があったり、また、現
在の制度と混乱を招く恐れがある
など、制度の実施にあたっては課
題もあるようですので、他自治体
の状況を検証しながら制度の内容
等については十分に精査し検討し
て参りたい。

◎確かに受注等で課題もあると思
う。全国各地で実施している自治
体の経験に学び関係者、関係課と
よく協議してぜひ実施の方向で進
めて頂きたい。

〈課長〉 今後、関係各課と協議を
しながら対応して参りたい。





男女共同参画社会の推進と障がい児教育について

吉田美枝 議員

◎男女共同参画社会の推進について、市の現状と今後の課題は。

〈市長〉平成11年施行の「男女共同参画社会基本法」の趣旨や理念を踏まえ、平成12年に「男女共同参画なようプラン」を策定し、意識啓発を中心に取り組んでいる。庁内においては、各種委員会や審議会委員等の女性登用率アップなど、少しずつではあるが着実にその成果が表れている。

地域にはまだまだ性別による固定的役割分担意識が残っており、今後とも家庭、地域、学校、社会など一人ひとりの人間形成の中で、男女共同参画に対する意識を培っていかねばならないと痛感している。また、女性自らが積極的かつ主体的に行動することも必要と考える。事務局窓口は、社会教



男女共同参画記念講演

育課（中央公民館えくぼプラザ）
◎障がい児教育について、乳幼児期からの一貫した相談支援体制の整備確立を望む。

〈市長〉これまで他の障がいと比較し、立ち遅れていた発達障がい児に焦点を当て、総合的な相談支援事業を今年度は市健康長寿センターで試行し、来年度本格的実施を予定している。

各成育の段階において担当が分かれ、適用される法令が異なるため、各部署の横断的体制づくりは難しいとされるが、保健、福祉、教育委員会が連携を図りながら医療機関の協力も得て、相談体制を整備し、就学前児童の義務教育移行支援や、児童生徒の効果的特別支援教育と進路支援、そして保護者への障がいに対する理解促進も図っていく。



本市における補正予算、経済対策の実施状況について

白鳥雅巳 議員

◎ふるさと雇用再生交付金と緊急雇用創出事業と併せて本市には、どれだけの費用が交付され、何人の雇用が実施されたのか。

〈市長〉ふるさと雇用再生交付金が2,092万円、緊急雇用創出事業が1,694万円で、雇用については、合計36名の雇用となる。

◎中小企業の資金繰り支援策利用の認定状況及び、市内企業の経営状況の今後における認識について。

〈市長〉本年5月末現在で91件、80の企業に認定を行った。また、輸出市場の急激な収縮による受注の減少等により、大変厳しい状況と認識している。市として、緊急保証制度により、企業への資金繰りを支援し、首都圏企業との橋渡しを行なっていく。

◎家計緊急支援対策費による定額

給付金、子育て応援特別手当支給などの進捗について。

〈市長〉定額給付金受付件数1万732件、支給額5億2,190万円。子育て応援手当受付件数が416件、支給総額1,569万6千円となっている。

◎地域活性化、経済危機対策臨時交付金の使途、実施計画について。

〈市長〉本市に約2億3,500万円が見込まれているが使途については、市民生活環境整備や少子高齢化社会への対応、安全安心の実現対策を中心に調整を図る。

◎現在の防火対策における火災報知器設置状況・普及啓蒙について。

〈市長〉前回の設置率は24%であったが、現在調査中段階で約33%の設置を把握している。今後の啓蒙については、各地区長会議において設置普及の説明会を開催していく。また、消防本部のホームページや看板掲示での普及推進運動も実施しており、高齢者・障がい者世帯への訪問防火指導等も行なっていくと共に、今年度においても市地区長連絡協議会での共同購入の実施も決定され期待したい。



増加する学童保育施設の
今後のあり方について問う

片平志朗 議員

◎少子化にもかかわらず、県内の学童保育の需要が大幅に伸び、今後施設内の過密化や施設の運営難が心配される。増加している社会的要因は。

〈市長〉学童保育施設の増加している要因は、核家族化が進展し、家庭に誰もいなくなる事や、放課後の安全な居場所として選択されるという保護者のニーズが変化している事があげられる。

◎学童保育の果たす役割は。

〈市長〉放課後クラブとして、授業終了後や土曜日、夏休みや長期休暇中に遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ることであると考えている。

◎市内学童施設の現状は。

〈市長〉施設数は市内に8施設、運営形態は5施設が公設公営、2



民設民営の宮内学童保育施設

施設が公設民営、1施設が民設民営で行なっている。利用者数は、平成21年4月1日現在で263人となっており、平成17年度に比べると88人、48.6%の増となっている。

◎今後の課題は。

〈市長〉国の「放課後児童クラブガイドライン」では、施設の最大収用規模が70人とされており、現在沖郷学童保育施設が80人おり、今年度中に分割を検討して行く。また、一層の運営効率とサービスの提供を図るため、指定管理者制度の導入も検討して行く。

常任委員会審査報告

総務常任委員会

◎南陽市防災センター設置及び管理に関する条例の設定について。

本案は、防災に関する知識の普及および市民の防災意識の高揚を図るとともに、大規模災害発生時における災害応急活動の拠点として「南陽市防災センター」を新設することから条例を制定するものであり、全員異議なく原案のとおり可決しました。

◎南陽市税条例の一部を改正する条例の設定について。

本案は、地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を行うため、条例の一部を改正するものであります。主な改正は、個人市民税関係では、住宅ローン特別税額控除の創設や株式配当及び譲渡益に対する軽減税率の適用期限延長、土地税制などの改正である。また、固定資産税関係では、長期優良住宅に対する減額措置の創設等の改

正であり、全員異議なく原案のとおり可決しました。

◎南陽市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について。

本案も地方税法等の一部改正に伴う改正であり、介護納付金課税額の限度額が9万円から10万円に引き上げられたため、条例の一部を改正するもの。

審査の中で対象者は、153世帯、税額で100万円を見込んでいたとの説明を受けた。全員異議なく原案のとおり可決しました。

◎字の区域及び名称の変更について。

本案は、地域住民の利便性を図るため、沖郷地区坂井区域の一部約3,148㎡の名称を変更するものであり、全員異議なく原案のとおり可決しました。

(委員長 田中 貞一)



文教厚生常任委員会

◎南陽市公民館条例等の一部を改正する条例の設定について。

本案は、9月完成予定で現在整備中の南陽市防災センターに、沖郷公民館が移転するのに伴い、関係する条例を一括して一部改正するもので、当局より、位置の変更や、会議室の整理、また体育施設設置及び管理に関する一部の改正であり、沖郷公民館として利用していた施設は解体するとの説明を受けました。なお、沖郷公民館は昭和41年に建築されたものであり、当初予算に350万円を計上していることも説明がありました。審査のなかで委員から、防災センターの駐車場について駐車台数45台、身障者用2台であるが、もみじマーク用も2台あってもよいのではとの要望がございましたが、審査の結果、全員異議なく原案のとおり可決しました。

◎物価上昇に見合う公的年金の引上げを求める請願について。

本請願は、3月定例会から継続



防災センター

審査となつていゝるもので、緊急的な生活防衛策として、物価上昇に見合う年金を引き上げるよう国に対して意見書提出を求めるもので、当局より全国消費者物価指数が前年度比1.1%上昇しているが、平成20年平均と比較すると、0.3%の下落である。委員から、年金制度そのものが若い人達の時代になつたらどうなるのか等、制度の抜本的見直しに関する意見をはじめ、多く意見が出されました。審査の結果不採択としました。

(委員長 高橋 篤)

産業建設常任委員会

◎南陽市道路線の廃止について。

本案は、主要地方道山形南陽線の金山工区が昨年11月に供用開始になつたため、県からの旧道移管によるもので、穴戸線の起点を変更するものであり原案のとおり可決しました。

◎南陽市道路線の認定について。

本案は主要地方道山形南陽線の金山工区が供用開始により県からの旧道移管によるもので黒在家線を新たに認定するものです。筋地区の黒森山線、5,748m、置賜東部線は、8,636m。平成7年に広域基幹林道として整備されましたが、この度、行財政改革の一環として市道への認定替えを行うものです。西落合旧道線は、赤湯バイパス関連事業の主要地方道米沢南陽白鷹線の整備が完了したため、旧道を県から移管し市道に認定するものです。宮崎鍋田線は現在公共下水道の流末管が埋設されていることや、今後の交通量の増

大が予想されることなどから市道



市道認定された置賜東部線

として認定するもので、市道廃止1路線、認定6路線については現地で説明を受け審査した結果、当局の説明を了とし全員異議なく原案のとおり可決しました。

◎勤労者貧困層の解消に向けた社会的セーフティネットの再構築を求める意見書提出に関する請願。

本請願は、社会の持続発展と社会的セーフティネットの再構築による福祉社会の確立のため、国に対し意見書の提出を求めるもので、現在の国の暫定的な政策だけでなく、恒常的な政策が必要などの意見が出され、審査の結果採択としました。

(委員長 漆山 鏗一)

常任委員会管内視察報告

総務常任委員会

5月21日、置賜スポーツ交流プラザ「湯るつと」及び防災拠点施設整備事業、吉野石膏の森整備事業、3箇所を視察いたしました。

「湯るつと」は、高島町夏茂に余熱利用施設として造られました。総事業費約8億8,000万円を投入し、温水プール6コース、浴室（サウナ付）、スタジオ（エアロビクスやダンス等を使用）、トレーニングルーム（ランニングマシン、エアロバイク等）、屋外施設は、駐車場80台分、パークゴルフ場18ホール、他に芝生広場があります。プールの温水、室温共30℃に設定との事。温水やお風呂の湯は、発電した電気を使っているとの事でした。

次に、若狭郷屋地内に建設中の防災拠点施設は、鉄筋コンクリート造り平屋建てで、建築面積約940㎡でホールや事務室、研修室、

調理実習室の他、和室2室、更衣・シャワー室、身障者用トイレ等もありました。また、屋外にはヘリポートと防火貯水槽が出来るとの事。21年度には予備駐車場と防災公園が整備なるとの事でありました。

最後に、吉野石膏㈱から資金提供を受け、萩の赤山地内の山林約26haに、森林の恩恵を享受出来る森づくり整備事業を行なっている。5つのエリア毎に事業計画を立て10年間で1億円を投入し整備するとの事。現在は、作業道が出来ており、樹木の伐採作業が行なわれていた。山頂からは山形市も見えて、緑豊かな山々が眺められる事から、眺望の森になるとの事でした。

（委員長 田中 貞一）



文教厚生常任委員会

5月13日、中川中学校、中川小学校、ドミール南陽、置賜スポーツ交流プラザ「湯るつと」、赤湯学童施設を視察しました。

中川中学校での学校生活は最後となるが、統合になっても今頑張っている以上の力を発揮できるように毎日を自信と誇りをもって活動しているとのことでした。

中川小学校では、4年生から6年生までの男女別での持久走記録会が行なわれていました。絶好の大会日和で多くの保護者も応援に来ており、児童達も元氣よく新記録を目指して、全員完走をしました。記録会の中で、なかよし学級の児童と走り終えた5・6年児童が、自発的に最後の1周を一緒に走り完走した姿には、委員全員胸の中が熱くなりました。

ドミール南陽では、スタッフの方々の努力により円滑な施設運営がなされ、設備面においても最新式の空気清浄装置を取り付けるなど、様々な所で配慮しているとの

ことでした。

置賜スポーツ交流プラザ「湯るつと」では、5月1日オープン後、利用者も多くなってきた。会員制の利用者も思っていた以上に多くなりスタッフ一同大変喜んでいただけたことでした。また施設の特徴として、焼却施設で発電した電気を利用していると説明がありました。

赤湯第二学童施設では、小学校からの距離があるために交通安全と防犯の面を第一として特に配慮しているとのことでした。

（委員長 高橋 篤）



中川小学校持久走

産業建設常任委員会

の完成は、置賜地区の長年の悲願なので早期開通を全員で強く要望いたしました。

5月27日、梨郷湛水防除事業、国道13号上山バイパス工事中川及び中山工区、置賜スポーツ交流プラザ「湯るつと」、鍋田地区の「雨水幹線工事」現場を視察しました。梨郷湛水防除事業は、羽越水害時から地元の長年の要望であり最上川堤防沿いに排水導水路と排水ポンプ場を設置し、最上川へ強制排水を施す事業で、平成24年度完成に向け現在基礎工事が行なわれ豪雨等による水害被害が解決されるとの説明を受けました。

国道13号上山バイパスは、置賜と村山を結ぶ重要な路線であり、国交省建設監督官の説明によると、岩部山トンネル947mは貫通したものの、中山工区の地すべりにより工事が大幅に遅れ、現在の進捗状況は5割から6割であること。また、JR線路のレールが動くのを防ぐため、20mの矢板を道路とレール間に埋め込み工事をしていくことで、21年度の開通が懸念されるとの説明を受けた。当区間



雨水幹線工事現場（沖郷地区）

置賜スポーツ交流プラザ「湯るつと」は、25mプール（6コース）とお風呂、トレーニングルームを併設した施設で焼却熱を利用した事業費は8億8,000万円、1日平均300人の利用があり、高畠町と南陽市からの利用者が多いとの説明を受けました。

雨水幹線工事は污水管と雨水管を別々に整備する分流式の工事で、430haの許可を受け、一部完了しているものの残り1,274mを現在工事中で環境保持のためにも一日も早い完成が待たれます。

（委員長 漆山 鏗一）

合併検討 特別委員会報告

平成20年9月19日定例会において、委員6人で構成する「合併検討特別委員会」を設置し、地域住民の声を傾けながら未来に悔いを残さないように対応していくことが極めて大切であるという姿勢で、あらゆる角度から合併に対する方向性を探るため、誠心誠意調査検討を行ってまいりました。

塩田市長からも考えを伺いながら、選択肢の幅を持ち調査検討を行い、置賜関係市町議会との協議を重ねてまいりました。

各委員からの意見としては「合併については相手があることだし市民のメリットがあるか慎重に検討していかなければならない」「地方交付税の優遇措置を考えると合併新法の適用期限内でなければ意味がない」等、様々な意見が出されました。

また、近隣町議会とは合意には至らなかったものの、今後につながる有益な意見交換を行ったところであります。



南魚沼市視察

その結果、全委員一致で「南陽市の今後の持続的な発展と行政サービスの維持を考えれば将来的には合併は必須であるものの、合併新法の適用期限までの合併は、関係する市町の総意を得るには、時間が足りないため困難であり、今後は将来の合併に向け、近隣市町議会との議会間交流、住民同士の交流を進めていくべきである」との結論に達したところであります。

（委員長 小野健一郎）

全国市議会議長会表彰

6月定例会において、全国市議会議長会総会で表彰を受けた2名の議員、ならびに伊藤議長には全国市議会議長会の評議員として、役職功勞で感謝状が伝達されました。



評議員
役職功勞

伊藤 俊美 議長
初当選 昭和63年3月

永年勤続
10年

漆山 鏗一 議員
初当選 平成10年7月

永年勤続
20年

小野 健一郎 議員
初当選 昭和55年3月

平成21年6月定例会 請願審査結果表 H21.6.19

付託委員会	件名・請願者	審査結果
文教厚生	物価上昇に見合う公的年金の引き上げを求める請願 南陽市栲塚1383 全日本年金者組合 山形県南陽支部 支部長 橋本 陽子	不採択
産業建設	勤労者貧困層の解消に向けた社会的セーフティネットの再構築を求める請願について 米沢市塩井町塩野1-1 日本労働組合総連合会 置賜地域協議会(連合置賜) 議長 金子 浩	採択

置賜広域行政 事務組合議会報告

6月4日臨時議会が開催され、専決事件5件、他3件上程されずべて可決されました。その中で主な可決事項は次のとおりです。

◎置賜広域事務組合一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

本事件は人事院及び山形県人事委員会の勧告を受けた事や、本組合構成市町の措置状況を勘案し、平成21年6月に支給する期末手当及び勤勉手当の5%を減額にするものです。

◎建設工事の受注に係わる不正行為による損害賠償の訴え

千代田クリーンセンターごみ焼却処理施設建設工事の受注に係る談合行為による損害賠償の訴えを株式会社タクマに対して行なうものであり、損害賠償額は13億1,109万800円(他損害遅滞延滞金5%)とする事で可決されました。また、本年6月26日に時効成立を迎える事から、6月中旬までに訴訟の手続きを行なう事で承認されました。(片平 志朗)

編集後記

春の桜も、6月1日開園のバラもこの時とばかりに咲きほころび、私達を楽しませてくれました。

しかし、今年のさくらんぼの収穫状況は地区によってバラツキがあるとの事。気温など様々な要因が言われていますが、この不況の中、生産者の方の御苦労を考えると、少しでも早い景気の回復を願うばかりです。

- 委員長 板垣致江子
副委員長 川合 猛
委員 白鳥 雅巳
片平 志朗
松本 新一
桑原 仁

